# PF-JT112

ver.001

52万画素 ハイパーデイナイト 屋内用BOXカメラ 取扱説明書



取扱説明書





# 目 次

1. 目次 ———————————————————————————————————	3
2. 取扱上の注意	4
3. 製品概要 ————————————————————————————————————	5
4. 同梱物一覧 ————————————————————————————————————	5
5. 製品仕様 ————————————————————————————————————	6
6. 寸法図	7
7. カメラの取付方法 —————	8
9. カメラの配線方法 —————	9
10. カメラの設定方法 —————	10~33
1.目的に合わせた設定項目	34
   2. アフターサービスについて	34

## 取扱上の注意

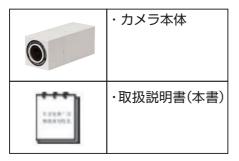
- 1. 天井に取り付ける際には、カメラの重さを十分考慮し設置して下さい。 故障の原因となりますので、カメラを落としたり、強い衝撃や振動を与えないで下さい。
- 2. テレビ・無線機・磁石・電機モーター・変圧器・スピーカーなどの電磁波のある場所へのカメラの設置は避けて下さい。 これらの装置から発生する電磁波がビデオ映像を歪める恐れがあります。
- 3. カメラ本体から高熱及び煙が発生した場合には、即座に使用を停止し購入先へお問い合わせ下さい。
- 4. 人体に危険を及ぼす恐れがある為、カメラ本体を分解しないで下さい。分解すると保証対象外となります。故障の際には、購入先へお問い合わせ下さい。
- 5. 使用・不使用中に関わらず、カメラを日光やその他、極端に明るい場所に向けないで下さい。
- 6. 濡れた手で電源コードや電源コネクタ付近を触ると感電する恐れがございますのでご注意下さい。
- 7. カメラをオイルやガスが発生する場所付近で使用しないで下さい。
- 8. 指定された温度以上の環境下での使用はお控え下さい。
- ※製品仕様及び外観は予告なく変更する事があります。 予めご了承願います。

## 製品概要

PF-JT112は最新SONY EXview HAD CCD IIを採用した超高感度暗視カラーカメラです。 バリフォーカルレンズによる撮影範囲の調整からOSDメニューを利用した画質の調整が可能。 設置環境や目的に合わせた撮影が可能です。

## 同梱物一覧

※設置の前に必ず下記の同梱物をご確認下さい。

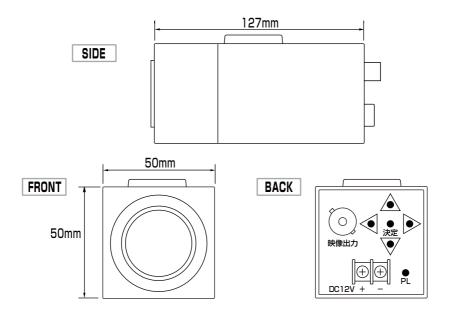




# 製品仕様

イメージセンサー	1/3インチ SONY EXview HAD CCD II
解像度	カラー:700TVライン
画素数	52万画素
撮影範囲	f=2.8mm:水平約100度 上下約73度 f=12mm:水平約25度 上下約19度
動作可能周囲温度	-10~+50度
最低照度	0.00001Lux
重量	約300g
レンズ	f=2.8~12mm
外形寸法	約50 (幅) ×50 (高) ×127 (奥) mm
電源	DC12V
消費電流	通常約150mA
逆光補正機能	有り(WDR機能)
フリッカレス機能	有り

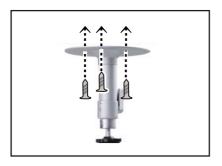
# 寸法図



## カメラの取付方法

取付ブラケット(別売)を使用してカメラを取り付けます。

(1) ブラケット(別売)を設置します (2) カメラを取付けます

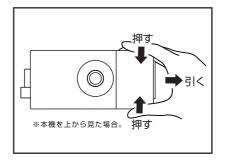




(3)カメラの向きを調整します

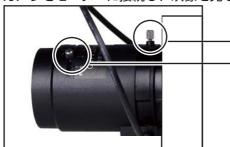


(4) カメラのカバーをはずします



(5) レンズのピントを調整します

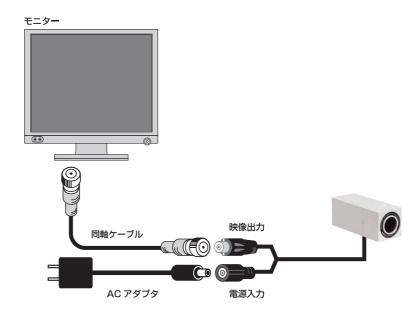
カメラをモニターに接続し、映像を見ながら撮影範囲のピントを調整します。



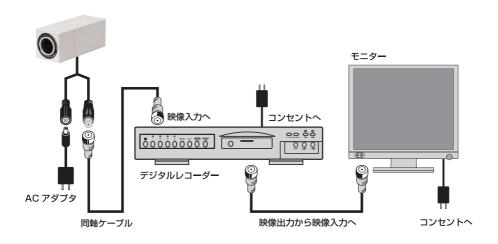
· 撮影範囲のピント調整つまみ · 撮影範囲の範囲調整つまみ

## カメラの配線方法

## ■テレビモニターへの接続方法



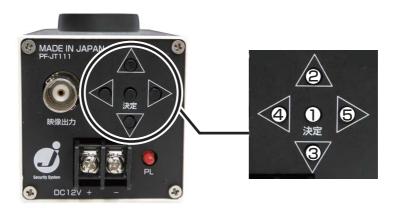
## ■デジタルレコーダーへの接続方法



## カメラの設定方法

PF-JT112 はOSD(オンスクリーンディスプレイ)にて、カメラのセットアップ(設定)を行います。 操作にはカメラ背面にあるボタンを使用します。

モニター画面上での設定となりますので、設定を行うにはカメラをモニターに接続しておく 必要があります。



①決定ボタン:設定メニューの表示/非表示/設定の変更

②上ボタン:設定メニュー時にカーソルを上に移動

③下ボタン:設定メニュー時にカーソルを下に移動

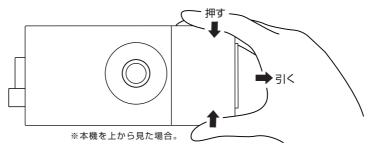
④ 左ボタン:設定メニュー時にカーソルを左に移動

⑤右ボタン:設定メニュー時にカーソルを右に移動

#### 【フロントカバーの開け方】

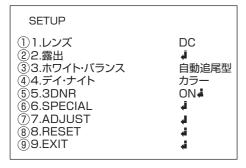
カメラの両サイドを押して引く事でフロントカバーが外れます。 無理に力を入れたり誤った外し方をすると、本体が破損する恐れがありますのでご注意ください。

無理に力を入れたり誤った外し方をすると、本体が破損する恐れがありますのでご注意ください。



## セットアップの種類

カメラ本体内部にある決定ボタン ⑥ を押してセットアップメニューを表示します。 各設定でおこなえる設定を確認し、必要に応じて設定を変更します。





① レンズ(P.12)

レンズに関する設定を行います。

② 露出(P.12~16)

シャッター、AGC(オートゲインコントロール)、SENSE-UP(感度)、BLC(逆光補正)、D-WDR(ワイドダイナミックレンジ)の設定を行います。

(3) ホワイト・バランス(P.17)

さまざまな光による色かぶりを防ぐ設定を行います。

(4) デイ・ナイト(P.18~19)

常時カラー撮影、常時モノクロ撮影、光源が少なくなった際のみモノクロ撮影の設定を行います。

(5) 3DNR(P.20)

映像信号に混在するノイズを、デジタル処理によって低減する設定を行います。

(6) SPECIAL(P.21~31)

カメラタイトル、表示(フリーズ・ミラー・デジタルズーム・プライバシーゾーン)、動体検知、デフォグ機能の設定を行います。

(7) ADJUST(P.31~32)

画像の色味・コントラストの調整、出力するモニターの設定を行います。

(8) RESET(P.33)

変更した設定を工場初期値に戻します。

(9) EXIT(P.33)

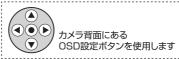
設定を終了します。

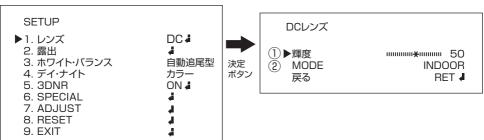
## レンズ

#### レンズの設定を行います。

- 1. 決定ボタン を押し、メニューを表示します。
- 2. 上下ボタン▲▼で[レンズ]を選択します。
- 3. 決定ボタン

   を押し、詳細設定に進みます。





- (1)輝度…明るさを調整します。【値:1~100(初期値:50)】
- ② MODE…モード(INDOOR·OUTDOOR)を調整します。

#### 露出

#### シャッター

#### シャッター速度の設定を行います。

設定はAUTO、1/60、FLK(フリッカレス)、1/250、1/500、1/1000、1/2000、1/5000、1/10000、1/20000、1/50000、1/100000、×2、×4、×6、×8、×10、×12、×14、×16、×24、×32、×64、×128、×256から選びます。(初期値1/60)

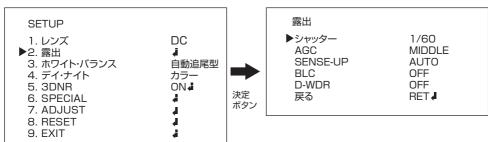
※シャッタースピードを速くすると、動きの速いものをぶれずに撮影できますが、光を取り込む時間が短くなるので、十分な光量が必要です。逆に、シャッタースピードを遅くすると、光を取り込む時間が増え、暗い場所での撮影も可能になりますが、動いている被写体を撮影した場合に、ブレが発生することがあります。

※東日本(50Hz)地域でのご利用時、映像にちらつき (フリッカー) が出る場合は、FLK (フリッカレス) にてお使い下さい。

- 1. 決定ボタン

   を押し、メニューを表示します。
- 2. 上下ボタン▲▼で【露出】を選択します。
- 3. 決定ボタン()を押し、詳細設定に進みます。





4. 上下ボタン▲▼で【シャッター】にカーソルを合わせ、左右ボタン④●で値を変更します。

## AGC(オートゲインコントロール)

撮影場所に応じて映像信号の強弱を一定にし、見やすい映像に調整する機能です。 設定は【OFF、LOW(弱)、MIDDLE(中)、HIGH(強)】から選びます。

- 1. 決定ボタン を押し、メニューを表示します。
- 上下ボタン(▲)(▼)で【露出】を選択します。
- 3. 決定ボタン

  ●を押し、詳細設定に進みます。



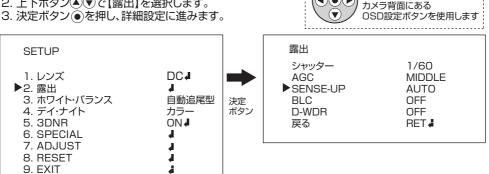


4. 上下ボタン▲▼で【AGC】にカーソルを合わせ、左右ボタン◆●で設定を変更します。

#### SENSE-UP

撮影場所に応じて光の量を調整することができる機能です。 設定は【OFF、AUTO】から選びます。

- 1. 決定ボタン を押し、メニューを表示します。
- 2. 上下ボタン▲▼で【露出】を選択します。



- 4. 上下ボタン▲▼で【SENSE-UP】にカーソルを合わせ、左右ボタン◆▼で設定を変更します。
- 5. 設定を【AUTO】にした状態で、決定ボタン

  ●を押すと詳細設定が行えます。

#### SENSE-UP 詳細設定

感度【AUTO】の強弱の設定が可能です。 設定は【×2、×4、×8、×16、×32、×64、×128、×256(初期値:×32)】から選びます。

- 1. 上下ボタン▲▼で【SENCE-UP】を選択します。
- 2. 左右ボタン
  ○で感度の倍率を選択します。





#### BLC

逆光補正をおこないます。 設定は【OFF、BLC、HSBLC(初期値:OFF)】から選びます。

#### 各設定の違い

BLC

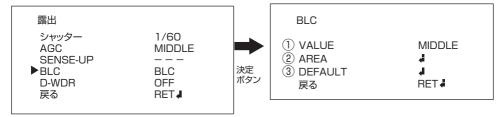
逆光になるエリアを指定し、逆光を軽減します。

#### HSBLC

車のヘッドライトのような強い光を塗りつぶし、逆光を軽減します。

## BLC BLC詳細設定

逆光補正を行うエリア(範囲)の設定が可能です。 撮影範囲の逆光になる箇所を指定します。



① VALUE…動きを検知する感度を調整します。

【値:LOW/MIDDLE/HIGH(初期値:MIDDLE)】

- (2) AREA…検知エリアを設定します。 ※エリアの設定はP.33をご覧ください。
- ③ DEFAULT…初期値に戻します。
- ※設定の変更は上下ボタン♠(▼)でカーソルを合わせ、左右ボタン♠(▶)で変更します。



#### BLC HSBLC詳細設定

ハイスポットライト逆光補正【HSBLC】を行うエリア(範囲)の設定が可能です。 撮影範囲の逆光になる箇所を指定します。



- (1) ゲイン…色位置のレベルを設定します。【値:0~8(初期値:8)】
- ② MODE…HSBLCの設定時間を設定します。

【ALL DAY(一日中)、NIGHIT ONLY(夜間のみ)】

③ DEFAULT…HSBLCの設定を初期値に戻します。



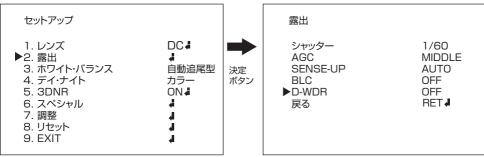
※設定の変更は上下ボタン▲▼でカーソルを合わせ、左右ボタン◆▼で変更します。

#### D-WDR

明暗差が大きな場所でも、映像を、ハッキリ、そして自然な状態で見ることができる機能です。 設定は【OFF、INDOOR、OUTDOOR】から選ぶことが可能です。

- 1. 決定ボタン ●を押し、メニューを表示します。
- 2. 上下ボタン▲▼で【露出】を選択します。
- 決定ボタン ●を押し、詳細設定に進みます。

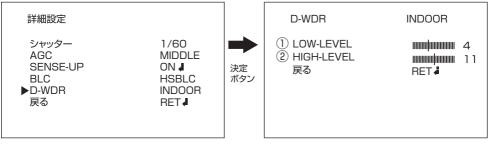




- 4. 上下ボタン▲▼で【D-WDR】にカーソルを合わせ、左右ボタン<
  ●●で設定を変更します。
- 5. 上下ボタン▲▼で【戻る】にカーソルを合わせた状態で、決定ボタン●を押し、セットアップに戻ります。
- ※一定時間操作を行わないと自動で表示が消えます。

#### D-WDR | INDOOR / OUTDOOR

屋内・屋外向けWDR設定【INDOOR】【OUTDOOR】の詳細設定が可能です。



- ① LOW-LEVEL…暗い部分の値を調整します。
  - 【値:0~15(初期値:4)】
- ② HIGH-LEVEL…明るい部分の値を調整します。

【値:0~15(初期値:11)】

- ▲

  DSD設定ボタンを使用します
- ※設定の変更は上下ボタン▲▼でカーソルを合わせ、左右ボタン
  ●で変更します。

## ホワイト・バランス

見た目に近い色に補正する設定が可能です。 設定は【自動追尾型、自動調整型、AWC→SET、詳細値設定】から選びます。

#### 各設定の違い

#### ●自動追尾型

照度変化に対応して、ホワイトバランスを自動的に追尾 し調整する機能。通常の環境で使用する場合はこちら を選択します。

#### ●自動調整型

測光エリア内の白を基準に、自動的にホワイトバランス を調整する機能。

●詳細値設定 手動で調整を行います。

#### ●AWC→SET

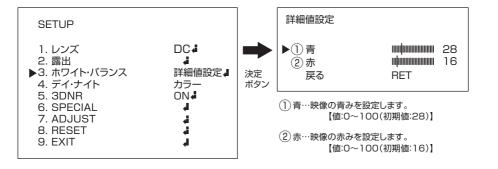
このモードでは、特定の対象物に合わせてホワイトバランスを自動的に調整します。

カメラで白い紙を写している間にSETボタンを押すことでホワイトバランスを自動的に最適化します。 対象物を変えたときは、再度上記の設定を行って下さい。

#### ホワイト・バランス | 詳細値設定

- 1. 決定ボタン ⑥ を押し、メニューを表示します。
- 上下ボタン
   で【ホワイト・バランス】にカーソルを合わせ、 左右ボタン
   で設定を変更します。
- 3. 【詳細値設定】を選択中に決定ボタン<br/>
  ●を押すと、詳細設定に進みます。





※設定の変更は上下ボタン▲▼でカーソルを合わせ、左右ボタン
(▼)で変更します。

## デイ・ナイト

可視光だけでなく近赤外光などより多くの光を取り入れてカメラの感度を高める機能です。 設定は【カラー、B/W、AUTO、EXT】から選びます。

#### 各設定の違い

#### ●カラー

終日カラーモードで撮影します。 ※夜間や暗い場所ではうまく撮影ができません。

#### ●B/W

終日モノクロモードで撮影します。 ※明るい場所でも白黒での撮影になります。

#### AUTO

周囲の明るさでカラー、モノクロ撮影が自動で切り替わります。

●EXT ※本機では使用しません 手動でカラーからモノクロ、モノクロからカラー に切り替わるレベルを設定します。

#### デイ・ナイト AUTO

- 1. 決定ボタン

   を押し、メニューを表示します。
- 上下ボタン●▼で【デイ・ナイト】にカーソルを合わせた 状態で左右ボタン●▼で設定を変更します。
- 3. 【AUTO】を選択中に決定ボタン
  ●を押して 詳細設定に進みます。





- (1) DELAY…カラーから白黒、白黒からカラーに切り替わるタイミングを設定します。【値:0~15/初期値:5】
- (2) D→N(AGC)…カラーから白黒に切り替わるレベルを設定します。【値:16~最大255※】
- ③ N→D(AGC)…白黒からカラーに切り替わるレベルを設定します。【値:0~最大239※】 ※SETUPメニュー【露出】内、【AGC】の設定によって最大値が異なります。

#### ●切替時間について

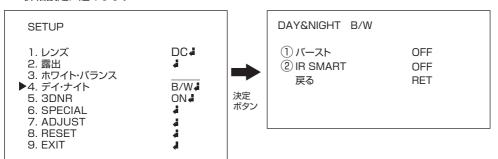
周囲が暗くなった後、設定した時間経過後に白黒撮影に切り替わります。 周囲が明るくなった場合は、設定した時間経過後にカラー撮影に戻ります。 夜間、車のヘッドライトが一時的に画面に映りこむような場合、ヘッドライトが映りこむたびにカラー撮影に切り替わることを防ぐことができます。

## デイ・ナイト

### デイ・ナイト B/W

- 1. 決定ボタン を押し、メニューを表示します。
- 2. 上下ボタン で【デイ・ナイト】にカーソルを合わせた 状態で左右ボタン ● で設定を変更します。
- 3. 【B/W】を選択中に決定ボタン●を押して 詳細設定に進みます。





- ①バースト…ONにすると白黒画像をきれいに表示します。※B/W選択時のみ有効【値:ON、OFF/初期値:OFF】
- ② IR SMART…赤外線の照射レベルを被写体の距離に応じて自動で調整します。【値:ON、OFF/初期値:ON】 ※IR SMARTは詳細設定も行います。(本機では使用しません)

#### IR SMART 詳細設定

※本機では使用しません

※赤外線照射の強弱、範囲の設定がおこなえます。 【IR SMART】を選択中に決定ボタン●を押し、詳細設定に 進みます。





- ▲ VALUE…赤外線照射時の感度を設定します。 【値:0~100(初期値:50)】
- AREA…エリアの設定を行います。※エリアの設定はP.33をご覧ください。
- □ IR DWDR… IR SMARTが動作すると画面中央に IR光が集中し周辺が暗くなります。暗 くなる周辺の明るさ調整を行なう機 能です。【値:○~10(初期値:2)】

## デイ・ナイト

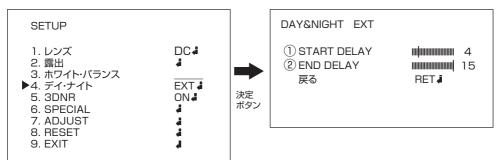
#### デイ・ナイト

EXT

※本機では使用しません

- 1. 決定ボタン を押し、メニューを表示します。
- 2. 上下ボタン で【デイ・ナイト】 にカーソルを合わせた 状態で左右ボタン ● で設定を変更します。
- 3. 【EXT】を選択中に決定ボタン ●を押して 詳細設定に進みます。





- (1) START DELAY…モノクロ撮影モードに切換わるレベルを設定します。【値:0~15(初期値:4)】
- ② END DELAY…カラー撮影モードに切換わるレベルを設定します。【値:0~15(初期値:15)】

## 3DNR

映像信号に混在するノイズを、デジタル処理によって低減する機能です。 設定は【ON、OFF】から選びます。

- 1. 決定ボタン

   を押し、メニューを表示します。
- 2. 上下ボタン▲▼で【3DNR】を選択します。
- 3. 決定ボタン(●)を押し、詳細設定に進みます。

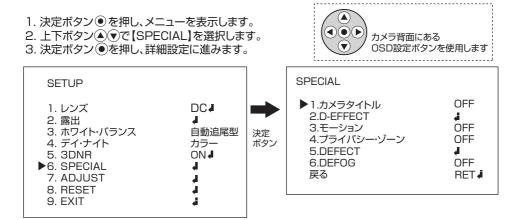




① LEVEL…ノイズ除去のレベルを設定します。 【値:0~200(初期値:200)】

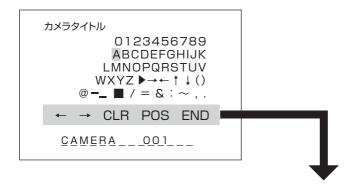
#### カメラタイトル

映像内にカメラのタイトルを表示することができる機能です。 また、カメラの名前を自由に設定することが可能です。



- 4. 上下ボタン▲▼で【カメラタイトル】にカーソルを合わせ、左右ボタン◆●で設定を変更します。
- 5. 設定を【ON】の状態で決定ボタン

  ●を押すと入力画面が表示されます。(下図参照)



←:決定ボタン●を押すと左に一文字移動します。

→:決定ボタン●を押すと右に一文字移動します。

CLR:決定ボタン
を押すと文字を全て消去します。

POS:決定ボタン

●を押し、表示位置を上下左右ボタン

●

▼

●

で設定します。

もう一度決定ボタン●を押すとタイトル入力に戻ります。

END:決定ボタン®を押すと保存して【SPECIAL】に戻ります。

#### **D-EFFECT**

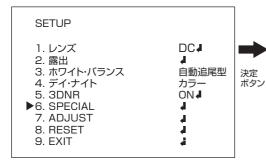
設置環境に応じて色々な表示方法が選べます。 また、デジタルズームで拡大して撮影することも可能です。

- 決定ボタン
   を押し、メニューを表示します。
- 2. 上下ボタン▲▼で【SPECIAL】を選択します。
- 3. 決定ボタン(●)を押し、詳細設定に進みます。



OFF

**RET** ₄



4. 上下ボタン▲▼で【D-EFFECT】にカーソルを合わせ、決定ボタン
●を押すと詳細が表示されます。

6.DEFOG

戻る

### D-EFFECT フリーズ

撮影映像を静止します。

- ※一旦電源を切ると静止した映像は消去されます。
- 1. 上下ボタン▲▼で【D-EFFECT】を選択します。
- 2. 決定ボタン●を押し、詳細設定に進みます。







3. 上下ボタン▲▼で【フリーズ】にカーソルを合わせ、左右ボタン◆▼で 【ON】にすると映像が静止します。※【OFF】に変更すると通常に戻ります。

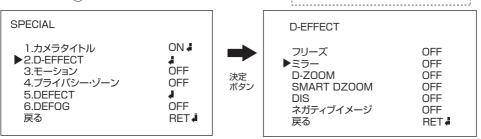
#### D-EFFECT | ミラー

映像の表示形式を設定します。

設定は【OFF、ミラー(左右反転)、V-FLIP(上下反転)、ROTATE(180°回転)】から

選びます。

- 1. 上下ボタン(▲)(▼)で【D-EFFECT】を選択します。
- 2. 決定ボタン⑥を押し、詳細設定に進みます。



上下ボタン●▼で【ミラー】にカーソルを合わせ、左右ボタン●●で設定を変更します。

#### D-EFFECT D-ZOOM

被写体を拡大して撮影することが出来ます。 設定は【ON、OFF】から選びます。

- 1. 上下ボタン</br>

  ▼で【D-ZOOM】
  にカーソルを合わせた状態で左右ボタン
  で設定を変更します。
- 2. 【ON】を選択中に決定ボタン
  ●を押して 詳細設定に進みます。



カメラ背面にある OSD設定ボタンを使用します



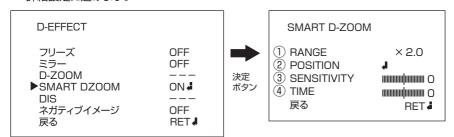
- ① D-ZOOM…拡大する倍率【値:×1.0~32.0(初期値:×2.0】
- ② PAN…撮影範囲を左右に移動【値:-100~100(初期値:0)】
- (3) TILT…撮影範囲を上下に移動【値:-100~100(初期値:0)】
- ※設定の変更は上下ボタン▲▼でカーソルを合わせ、 左右ボタン</

## D-EFFECT SMART DZOOM

撮影範囲に動きがあった際に設定したエリアへの 自動ズームを行います。 設定は【ON、OFF】から選びます。

- 1. 上下ボタン●▼で【SMART DZOOM】にカーソルを 合わせた状態で左右ボタン●▼で設定を変更します。
- 2. 【ON】を選択中に決定ボタン●を押して 詳細設定に進みます。





- (1) RANGE…ズームする範囲を設定します【値:×2.0~5.0(初期値:×2.0】
- (2) POSITION…ズームする位置を設定します。※エリアの設定はP.33をご覧ください。
- (3) SENSITIVITY…動体検知する感度を設定します【値:0~100(初期値:80)】
- (4) TIME…ズーム後の待機時間を設定します【値:0~15(初期値:3)】
- ※設定の変更は上下ボタン▲▼でカーソルを合わせ、左右ボタン<
  ●●で変更します。

### D-EFFECT DIS

微振動による映像の揺れを安定した映像に補正します。

- 1. 上下ボタン▲▼で【D-EFFECT】を選択します。
- 2. 決定ボタン●を押し、詳細設定に進みます。





3. 上下ボタン▲▼で【DIS】にカーソルを合わせ、左右ボタン◆▼で 【ON】にすると補正映像が表示されます。※【OFF】に変更すると通常に戻ります。

## D-EFFECT ネガティブイメージ

写真のネガフィルムと同じように色を反転させて 表示する機能です

- 1. 上下ボタン▲▼で【D-EFFECT】を選択します。
- 2. 決定ボタン ⑥を押し、詳細設定に進みます。





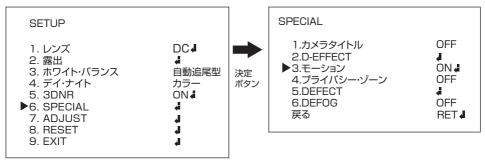
3. 上下ボタン▲▼で【ネガティブイメージ】にカーソルを合わせ、左右ボタン●▼で 【ON】にすると映像がネガティブイメージに変わります。※【OFF】に変更すると通常に戻ります。

#### モーション

撮影範囲に動きがあった時に文字や色でお知らせを行います。 また、動きを検知する範囲の設定を行うことも可能です。

- 1. 決定ボタン を押し、メニューを表示します。
- 2. 上下ボタン▲▼で【SPECIAL】を選択します。
- 3. 決定ボタン(●)を押し、詳細設定に進みます。





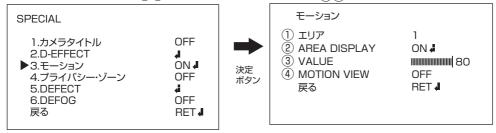
- 4. 上下ボタン▲▼で【モーション】にカーソルを合わせ、左右ボタン◆▼で設定を変更します。
- 5. 設定を【ON】にした状態で、決定ボタン●を押すと詳細の設定が可能です。

#### モーション 詳細設定

モーションの詳細設定が可能です。



※設定の変更は上下ボタン▲▼でカーソルを合わせ、左右ボタン
●で変更します。



- (1) エリア…編集するエリアを選択します。 【値:1~4(初期値:1)】
- ② AREA DISPLAY…エリアの有効・無効、有効の際の詳細設定を行います。【値:ON、OFF(初期値:ON)】 ※エリアの設定はP.33をご覧ください。
- ③ VALUE…動きを検知する感度を設定します。【値:0~100(初期値:80)】 ※値が高いほど感度が弱くなります。
- ④ MOTION VIEW…動きがあった際に画面上に[DETECT]と文字が表示されます。【値:ON/OFF(初期値:OFF)】

#### プライバシー・ゾーン

プライバシー・ゾーン

撮影範囲内で撮影を行わない場所の設定をします。

- 1. 決定ボタン

  を押し、メニューを表示します。
- 2. 上下ボタン▲▼で【SPECIAL】を選択します。
- 決定ボタン
   を押し、詳細設定に進みます。





- 4. 上下ボタン▲▼で【プライバシー・ゾーン】にカーソルを合わせ、左右ボタン◆▼で設定を変更します。
- 5. 設定を【ON】にした状態で、決定ボタン●を押すと詳細の設定が可能です。

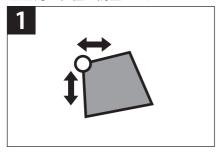
詳細設定

#### カメラ背面にある プライバシー・ゾーンの詳細設定が可能です。 OSD設定ボタンを使用します プライバシー・ゾーン **SPECIAL** (1) エリア 1 1.カメラタイトル OFF (2) AREA DISPLAY ON 4 2.D-EFFECT ③ カラー 10 OFF 3.モーション 決定 (4) TRANSPAR 3 ▶4.プライバシー・ゾーン ON 4 ボタン 5.DEFECT 戻る RET. 6.DEFOG **OFF** 戻る RFT.

- (1) エリア…マスクをかけるエリアを選択します。 【エリアは最大8つまで設定が可能です】
- (2) AREA DISPLAY…エリアの有効・無効、有効の際の詳細設定を行います。【値:ON、OFF(初期値:ON)】 ※エリアの設定はP.28をご覧ください。
- (3)カラー…マスクの色を15色から設定します。【値:0~15】
- (4) TRANSPAR…透過率を設定します。【値:1~3(初期値:3)】
- ※設定の変更は上下ボタン▲▼でカーソルを合わせ、左右ボタン▲▶で変更します。

#### マスクの設定方法

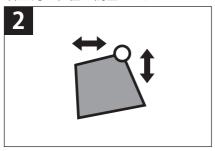
左上角の位置を調整します。



1回、【決定ボタン】を押します。



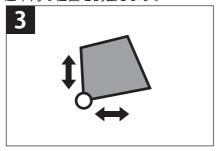
右上角の位置を調整します。



1回、【決定ボタン】を押します。

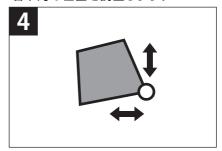


左下角の位置を調整します。



1回、【決定ボタン】を押します。

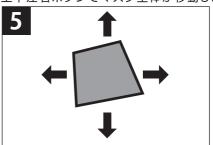
右下角の位置を調整します。



1回、【決定ボタン】を押します。



上下左右ボタンでマスク全体が移動します。



1回、【決定ボタン】を押します。



変更の決定または再変更を行います。



【RET】…決定 【AGAIN】…もう一度行います

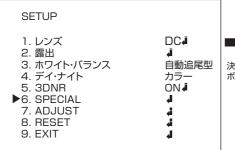
#### **DEFECT**

CCDにドット落ちがある場合、それを目立たないように調整することが可能です。

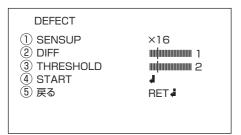
- 1. 決定ボタン を押し、メニューを表示します。
- 2. 上下ボタン▲▼で【SPECIAL】を選択します。
- 3. 決定ボタン●を押し、詳細設定に進みます。



カメラ背面にある



4. 上下ボタン▲▼で【DEFECT】にカーソルを合わせ、決定ボタン●を押します。



- (1) SENSUP…除去レベルを設定します。 【値:×4~×128/初期値:×16】
- (2) DIFF…欠陥画素の明るさ調整を行ないます。【値:0~3(初期値:1)】
- (3) THRESHOLD…欠陥画素を検出しやすくするための機能です。 【値:1~4(初期値:2)】
- ④ START…静止時の欠陥画素補正を行います。 ※必ずレンズを覆い隠し、光が入らないようにしてから行ってください。

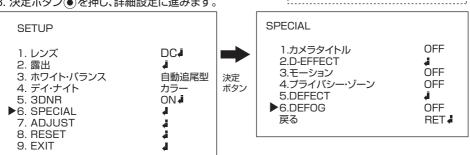
#### DEFOG

霧や激しい雨等で霞んだ映像を補正します。 設定は【AUTO、MANUAL、OFF】から選びます。

- 1. 決定ボタン

  を押し、メニューを表示します。
- 2. 上下ボタン▲ ▼で【SPECIAL】を選択します。
- 3. 決定ボタン

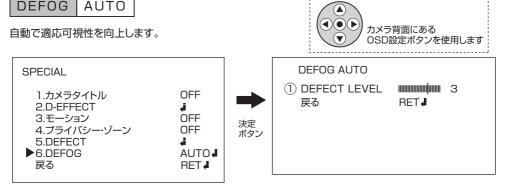
  ●を押し、詳細設定に進みます。



カメラ背面にある

OSD設定ボタンを使用します

4. 上下ボタン▲▼で【DEFOG】にカーソルを合わせ、左右ボタン◆▼で設定を変更します。



- ① DEFOG LEVEL…検知レベルを設定します。【値:0~5(初期値:3)】
- ※設定の変更は上下ボタン▲▼でカーソルを合わせ、左右ボタン
  ▼で変更します。

#### DEFOG MANUAL

手動で適応可視性を向上します。







1 LEVEL (2) COLOR GAIN (3) EDGE GAIN (4) GAMMA ボタン

戻る

**DEFOG MANUAL** 



- LEVEL…検知レベルを設定します。【値:0~31(初期値:10)】
- (2) COLOR GAIN…画質の色味を設定します。【値:0~10(初期値:3)】
- (3) EDGE GAIN…画質のエッジ強調を設定します。【値:0~10(初期値:3)】
- (4) GAMMA…ガンマ値を設定します。【値:USER、0.05~1.00(初期値:USER)】
- ※設定の変更は上下ボタン▲▼でカーソルを合わせ、左右ボタン▲▼で変更します。

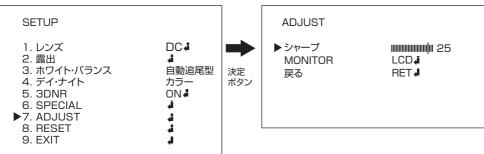
## **ADJUST**

#### シャープ

画像調整を行います。

- 1. 決定ボタン を押し、メニューを表示します。
- 2. 上下ボタン(♠)(▼)で【ADJUST】を選択します。
- 決定ボタン
   を押し、設定に進みます。





4. 上下ボタン▲▼で【DEFOG】にカーソルを合わせ、左右ボタン◆●で設定を変更します。 【値:0~31(初期値:25)】

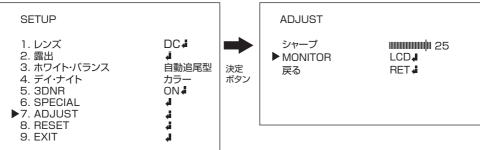
## ADJUST

#### MONITOR

出力するモニターを設定します。

- 1. 決定ボタン を押し、メニューを表示します。
- 2. 上下ボタン(▲)(▼)で【ADJUST】を選択します。
- 決定ボタン
   を押し、設定に進みます。





- 4. 上下ボタン⑥▼で【MONITOR】にカーソルを合わせ、左右ボタン⑥●で使用しているモニターを選択し、決定ボタン⑥を押して詳細設定に進みます。
- ※液晶モニターを使用する場合は[LCD]を、ブラウン管を使用する場合は[CRT]を選択ください。

#### ●LCDの場合

# MONITOR LCD 1 GAMMA 2 LEVEL 3 BLUE GAIN 4 RED GAIN

#### ●USERの場合

MONITOR USER	
GAMMA     LEVEL     BLUE GAIN     RED GAIN	############# 0.55 ################ 145 ####################################

#### ●CRTの場合



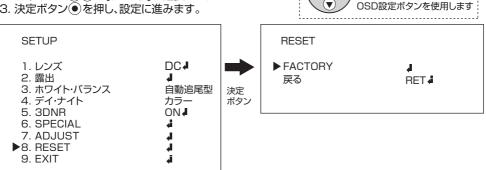
- (1) GAMMA…ガンマ値を設定します。(LCD、USER設定時のみ)【値:USER、0.05~1.0/初期値:0.55】
- (2) LEVEL…モニターの青みを調整します。 【値:0~63/初期値:20】
- ③ BLUE GAIN…モニターの青みを調整します。 【値:0~255/初期値:145】
- (4) RED GAIN…モニターの赤みを調整します。 【値:0~255/初期値:145】

## RESET

設定をリセットします。

- 1. 決定ボタン

  を押し、メニューを表示します。
- 2. 上下ボタン▲▼で【リセット】を選択します。
- 決定ボタン
   を押し、設定に進みます。



4. 上下カーソル▲▼を【FACTORY】に合わせ決定ボタン
● を押すと設定がリセットされます。

## **EXIT**

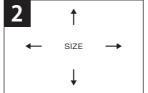
設定を終了します。





上下左右ボタン▲▼▲▶を 押し、エリアを移動します。 場所が決まったら決定ボタン を押して次に進みます。

2.サイズを調整します。



上下左右ボタン▲▼▲●を 押し、大きさを移動します。 大きさが決まったら決定ボタ 

3.変更を確定します。

カメラ背面にある



【RET】を選択した状態で、決 定ボタン●を押して確定しま す。やり直す場合は【AGAIN 】を選択し決定ボタン●を押 します。

## 目的に合わせた設定項目

それぞれ目的に合わせて設定を行う項目を探すことが可能です。 設定を行う際にご活用下さい。

1.映像が暗い場合	レンズ【輝度】(P.12)
2.逆光が強く被写体が暗く映ってしまう場合	露出【BLC】(P.14)
3.夜間の映像をクッキリ映したい場合	デイ·ナイト(P.18)
4.映像のちらつきを抑えたい場合	3DNR(P.20)
5.カメラに名前をつけたい場合	SPECIAL【カメラタイトル】(P.21)
6.映像を左右・上下反転して映したい場合	SPECIAL【ミラー】(P.23)
7.映像に動きがあった際にお知らせする場合	SPECIAL【モーション】(P.26)
8.撮影範囲内で映せない場所がある場合	SPECIAL【プライバシー・ゾーン】(P.27)
9.設定を元に戻したい場合	RESET(P.33)
10.設定を保存する場合	EXIT(P.33)

## アフターサービスについて

この商品は「保証書」を別途添付しております。
所定事項の記入および記載内容をご確認いただき、大切に保管してください。

正常な使用状態で、保証期間内に万一故障が生じた場合には、保証書記載内容により、お買い上げの販売店(または工事店)が修理いたします。その他の詳細は保証書をご覧ください。

- ●保証期間経過後の修理については、お買い上げの販売店にご相談ください。修理によって機能が維持できる場合は、お客さまのご要望により有料修理いたします。
- ●本機が故障した場合、稼働していない時間に対する営業損失は補償対象外になります。

#### 修理を依頼されるときは

下記の事項をお買い上げ販売店にご連絡ください。

- ① 故障の状況(できるだけくわしく)
- ② 品名と品番 (BOX 型カメラ PF-JT112 など)
- ③ お買い上げ年月日(保証書に記入)
- ④ 製造番号(保証書に記入)
- ⑤ お名前、おところ、電話番号

#### ■定期点検・保守について

特に監視用などでご使用の場合は、定期点検・保守の実施をおすすめします。詳しくは、お買い上げ販売店(または工事店)にご相談ください。

